

事業実績シート

1 事業の概要

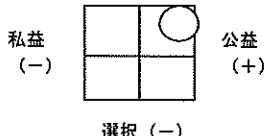

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	平成30年度 川棚町イングリッシュキャンプ事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	川棚町	教育委員会	山口 公一	0956-82-2064
事業期間	開始年	平成30年12月10日 (2年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成30年12月10日 (完了日)平成30年12月10日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	株式会社 ジャイロスコープ		譽田 麻里	0956-80-3194
(委託内容)				
外国人との英会話体験の機会を提供してもらうことにより、英語に対する学習意欲を高めることを目指す。				
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	川棚中学校第1学年生徒		本格的な英語学習を始めた中学校1年生を対象に、英語を使用する機会を増やし、コミュニケーションを図る楽しさを実感させ、英語に対する学習意欲を高めることにより学力向上を目指し、国際社会にこぎだそうとする意欲や志を高めるため	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	川棚中学校1学年(123名)にイングリッシュ事業を実施。 12月10日 午前中、長崎国際大学にて外国語活動。 12月10日 午後～ ハウステンボスの会場にてグループごとに分かれて英語を母国語とする外国人リーダーを中心にフィールドワーク			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	平成28年度、中学校1年生に外国人との英会話体験の機会を提供することにより、英語に対する学習意欲を高めることを目的とした「イングリッシュキャンプ事業」が長崎県の事業として行われ、生徒の評判が高かったため、平成29年度に町の事業として実施し、今年度も引き続き町事業として実施した。			
(経緯・現状)				
上記のとおり。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）			1,383,640	1,299,040				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		1,072,000	1,039,000				
	一般財源		311,640	260,040				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	川棚町イングリッシュキャンプ事業を通して、英語学習へ意欲は高まった生徒数	当日の参加人数	123人	目標		139	125
					実績		136	123
				目標達成率(%)		97.8	98.4	
	②			人	目標			
					実績			
目標達成率(%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 国際交流意欲の低下。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		大学生ボランティアや外国人リーダーとふれあい、活動をともしする中で、英語の有用性を実感することができたため。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	事業計画時	現状の事業内容や実施方法で十分妥当であると判断されるから。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		国際理解教育を充実させるために、行政が行うのが妥当と考えます。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		生徒達に英語を使用する機会を提供し、英語に対する学習意欲を高めることにより国際社会にこぎだそうとする意欲や志を高めることを目的に本事業を実施しており、町としても財源確保に苦慮しているため。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					